

# 尚志、予選リーグ1位

いわきでサッカーJヴィレッジ杯プレ大会

## アカデミー福島と決勝

今年夏に一部施設が再開するJヴィレッジ(栃木・広野町)を全国にPRするサッカー大会「J-VILLAGE CUP 2018春季プレ大会」は第2日の27日、いわき市の新舞子ヴィレッジフットボール場で予選リーグ3試合を行った。

京都橋は1-0で関東一を下し、尚志は3-0でJFAアカデミー福島のDF加藤(すかひ)を破った。JFAアカデミー福島と関東一は1-1で引き分けた。26日からの予選リーグの結果は1位が尚志、2位がJFAアカデミー福島、3位が京都橋、4位が関東一だった。

京都橋といわき光洋高の親善試合を行ったのは、小学生対象のサッカー教室も実施した。

28日は予選1、2位の尚志とJFAアカデミー福島による決勝と、京都橋と関東一の3、4位決定戦を行う。

尚志は前半33分、DF沼田のゴールで先制。後半も2点を追加し、突き放した。JFAアカデミーはシュートパスをつなぐ戦術で反撃したが尚志の守備に阻まれた。

【評】3得点と攻撃陣が機能した尚志がJFAアカデミーに快勝した。

▽予選リーグ第5試合  
尚志3-0 JFAアカデミー福島  
得点者【尚】沼田(前33分)今井(後4分)伊藤(後6分)

### 尚志3発快勝

序盤こそ動きが硬く、攻め込まれる場面が目立ったが、要所を締め相手の攻撃の芽をつんだ。副主将も担っている3点差の快勝で「勝ちにこだわってプレでチーム全体の実力を上げる」と表情を引き締めた。

攻守に奮闘  
アカデミー福島のDF加藤

### 沼田 先制弾

今大会チーム初の無失点に貢献



【尚志】JFAアカデミー福島(前半33分、尚志DF沼田(5))が先制ゴールを決める

JFAアカデミー福島との一戦に臨んだ尚志のDF沼田(すかひ)は2年連続で先制ゴールを決め、チームを勢いづけた。守備でも今大会チーム初の無失点に貢献した。「攻守に集中できた」と笑顔を見せた。

前半33分、タイミングよく前線へ飛び出した。右サイドからのクロスに素早く反応し、左足を合わせゴールネットを揺らしていた。

○尚志戦に先発したJFAアカデミー福島のDF加藤(すかひ)は、正確なパスや走力を生かした積極的な攻撃参加で攻守に奮闘した。「尚志の選手は個人の技術が高く1対1で対応できない場面があった。決勝では自分のプレーを出し切って勝ちたい」と尚志をたきらせた。

### アカデミー福島分ける



【評】JFAアカデミー線に人数を集めて押し込んだが、決め切れない展開が続いた。後半40分、DF野末が同点ゴールを許した。反撃を試み、前線に人数を集めて押し込んだが、決め切れない展開が続いた。後半40分、DF野末が同点ゴールを許した。

▽予選リーグ第6試合  
尚志1-1(0-1)関東一  
得点者【京】野末(後40分)

### 京都橋 逃げ切る

【評】京都橋は前半に挙げた1点を守り切り関東一に競り勝った。京都橋は前半33分、FW山田は体を張ったディフェンスで再三のピンチをしのいだ。関東一は有利に試合を進める場面も多かったが決定力を欠いた。

▽予選リーグ第4試合  
京都橋1-0(0-0)関東一  
得点者【京】山田(前33分)



【京都橋-関東一】激しい攻防を繰り広げる両チームの選手

【JFAアカデミー福島】関東一後半40分、同点ゴールを決めるJFAアカデミー福島のDF野末

決める勝負を分け合った。

鮮やか同点弾  
JFAアカデミー福島のDF野末

JFAアカデミー福島のDF野末(ふたば)は後半40分、同点ゴールを決めた。後半40分、DF野末が同点ゴールを許した。反撃を試み、前線に人数を集めて押し込んだが、決め切れない展開が続いた。後半40分、DF野末が同点ゴールを許した。

2日間の予選3試合全てにフル出場した野末は疲れを感じさせない動きで幾度も好機を演出した。「守備だけでなく攻撃参加が持ち味と話すように、後足を生かし、サイド攻撃の起点となった。「自分がやるべきプレーを出し切り、優勝する」と言い切った。